

関西大学法学論集 第63巻 総目次

| 論 説 | 号 | 頁 | 通巻頁 |
|--|-----------|-----------|---------|
| 医療過誤と刑事組織過失 (2・完) | 山 中 敬 一…… | 1 (1) | (1) |
| 憲法の私人間効力の射程 (4) | 西 村 枝 美…… | 1 (98) | (98) |
| 民事責任とミシェル・フーコーの仮説 | 今 野 正 規…… | 1 (119) | (119) |
| フランス保険法における <i>faute dolosive</i> (1) | 松 田 真 治…… | 1 (153) | (153) |
| 身体・死体に対する侵襲の刑法上の意義 (1) | 山 中 敬 一…… | 2 (1) | (229) |
| 憲法の私人間効力の射程 (5) | 西 村 枝 美…… | 2 (50) | (278) |
| 日本における生活保障システムの現状と課題 ——福祉国家論・福祉レジーム論と ジェンダー論を手がかりに—— | 廣 川 嘉 裕…… | 2 (68) | (296) |
| フランス保険法における <i>faute dolosive</i> (2・完) | 松 田 真 治…… | 2 (98) | (326) |
| サヴィニーの De concursu delictorum formali について (一) | 岡 徹…… | 2 (1) | (612) |
| Obligatio と Actio (一) | 岡 徹…… | 2 (15) | (598) |
| 社会党の政権奪還 ——2012年フランス大統領選挙・総選挙の考察—— | 土 倉 莞 爾…… | 3 (1) | (613) |
| 身体・死体に対する侵襲の刑法上の意義 (2) | 山 中 敬 一…… | 3 (44) | (656) |

ドイツにおける裁判権の概念(1)

——日本の司法権と基本法92条の裁判権との対比——

西村 枝 美…… 3 (96) (708)

「モーセという男とポピュリズム」

——「体制の機能としてのリーダーシップ」についての
一考察：アロン・ウィルダフスキー，ジークムント・
フロイトのモーセ五書解釈を手がかりに——

木村 祐 治…… 3 (125) (737)

非国際的武力紛争における戦闘の
方法及び手段に関する規則

上 地 瑠美子…… 3 (177) (789)

焼けたのは生前か死後か

——その鑑別方法の発見——

佐 立 治 人…… 3 (1) (902)

『世界』における清水幾太郎と社会学

——戦後日本のジャーナリズムと知識人——

土 倉 莞 爾…… 4 (1) (903)

身体・死体に対する侵襲の刑法上の意義(3・完)

山 中 敬 一…… 4 (37) (939)

破産手続における不足額責任主義の拡張

栗 田 隆…… 4 (104) (1006)

議会政の可能性

——インドの国会を手がかりとして——

孝 忠 延 夫…… 4 (161) (1063)

ドイツにおける裁判権の概念(2)

——日本の司法権と基本法92条の裁判権との対比——

西村 枝 美…… 4 (190) (1092)

経営判断の原則の実質的根拠

——経営判断の原則は団体法に普遍的な制度か——

福 瀧 博 之…… 4 (1) (1300)

2013年参議院選挙と現代日本の
政治状況に関する一考察

土 倉 莞 爾…… 5 (1) (1301)

関西大学法学論集 第63巻 総目次

| | | | | |
|---|-----------------|---|-------|--------|
| フランスにおけるグローバル化と民主主義 | 村田尚紀…… | 5 | (42) | (1342) |
| ドイツにおける裁判権の概念(3) ——日本の司法権と基本法92条の裁判権との対比—— | 西村枝美…… | 5 | (71) | (1371) |
| ネットはだれに影響を与えたか ——2011年大阪市長選の分析—— | 岡本哲和 石橋章市朗…… | 5 | (105) | (1405) |
| | 脇坂 徹 | | | |
| 生活と政治の関係を認識することは 政治への関心を高めるか ——高校生の政治意識の分析—— | 石橋章市朗…… | 5 | (131) | (1431) |
| A級戦犯の死刑執行手順書 | 永田憲史…… | 5 | (163) | (1463) |
| カンボジアにおける代替的紛争解決 ——仲裁評議会による労働紛争の解決—— | 木村光豪…… | 5 | (186) | (1486) |
| サヴィニーの De concursu delictorum formali について(二) | 岡 徹…… | 5 | (1) | (1692) |
| ローマ法の訴権競合についての一考察(二) | 岡 徹…… | 5 | (15) | (1678) |
| 市民的抵抗の哲学 ——久野収の思想から—— | 寺島俊穂…… | 5 | (31) | (1662) |
| 開始時現存額主義と配当時現存額主義(不足額主義) ——破産手続中における配当財団以外の財産からの 満足を破産配当においてどのように考慮すべきか—— | 栗田 隆…… | 6 | (1) | (1693) |
| 類似事実立証について ——最高裁平成24年9月7日判決/ 同平成25年2月20日決定と英米法の論理—— | 松代剛枝…… | 6 | (48) | (1740) |

憲法の私人間効力の射程(6)

西村 枝美…… 6 (73) (1765)

「非喫煙者の権利」は、「喫煙の自由」の
内在的制約を顕在化させたものである

田中 謙…… 6 (103) (1795)

ドイツにおける売春規制
——土地利用規制を中心に——

荒木 修…… 6 (130) (1822)

破産手続における電子マネーの
取扱いに関する一考察

尾島 史賢…… 6 (184) (1876)

カンボジア王国憲法の人権規定
——起草過程に影響を与えた諸要因と規定の特徴——

木村 光豪…… 6 (197) (1889)

サヴィニーの
De concursu delictorum formali について(三)

岡 徹…… 6 (1) (2282)

判例研究

裁判所の調査囑託に応ずる義務と義務違反の
効果及び義務確認の訴えの適法性

栗田 隆…… 2 (139) (367)

いわゆる不公正ファイナンスと偽計
——ペイントハウス事件——

上田 真二…… 2 (166) (394)

第一審で死刑が言渡されたものの、控訴審で破棄さ
れて無期懲役が言渡された事件に対し、検察官が
死刑選択基準に関する判例違反を主張して上告し
たところ、一名の裁判官が刑訴法四一条二号に
よる破棄を相当とする反対意見を述べた事例
(最決平二三年一月二日判時二一四四号一五三頁)

永田 憲史…… 4 (83) (1218)

翻 訳

| | | | | |
|---|--|------|-------|--------|
| ミヒャエル・パヴリック 『市民の不法』(1) | 飯 島 暢 川 口 浩 一 | …… 2 | (179) | (407) |
| ミヒャエル・パヴリック 『『総則の解釈論における最も暗黒の章』 ——保障人義務についての覚え書き』 | 川 口 浩 一 山 下 裕 樹 | …… 2 | (298) | (526) |
| コンスタンタン＝ランギュイユ 「法の論理, 政治の論理——ブルカのケース」 | 村 田 尚 紀 | …… 3 | (198) | (810) |
| フェリックス・シュテフェック 「メデイエーションと和解裁判官手続をめぐる 法律問題——比較法と法事実に映し出された 法の適用とその規制」 | 寺 川 永 | …… 3 | (214) | (826) |
| ミヒャエル・クビチエール 「ソフトウェア作成者に対する可罰性のリスク ——幫助行為としてのファイル交換ソフトの プログラミング——」(wistra 2012, 453-456) | 川 口 浩 一 森 川 智 晶 | …… 4 | (209) | (1111) |
| ミヒャエル・パヴリック 『市民の不法』(2) | 飯 島 暢 川 口 浩 一 | …… 4 | (223) | (1125) |
| ミヒャエル・パヴリック 『市民の不法』(3) | 飯 島 暢 川 口 浩 一 中 村 悠 人 安 達 光 治 | …… 5 | (231) | (1531) |
| ヨハン・ルートヴィヒ・カスペル 「棺内分娩——二年四ヶ月後の発掘 —— 殺人か自殺か?」 | 佐 立 治 人 | …… 6 | (247) | (1939) |

| | | | | |
|---|-------------------------------|---|---------|--------|
| ミヒャエル・パヴリック 「ジャン・ジャック・ルソーの 政治哲学に対するヘーゲルの批判」 | 川 口 浩 一 山 下 裕 樹…… | 6 | (261) | (1953) |
| ミヒャエル・パヴリック 『市民の不法』(4) | 飯 島 暢 川 口 浩 一…… 安 達 光 治 | 6 | (287) | (1979) |
| 資 料 | | | | |
| 中国裁判逸話集(北宋太祖朝篇) | 佐 立 治 人…… | 1 | (1) | (228) |
| 施設見学記録(20) 和歌山刑務所 | 永 田 憲 史…… | 1 | (32) | (197) |
| 東京高裁第3特別部の裁判官構成 | 横 田 直 和…… | 2 | (316) | (544) |
| 施設見学記録(21) 国児学園 | 永 田 憲 史…… | 2 | (31) | (582) |
| 施設見学記録(22) 和泉学園 | 永 田 憲 史…… | 3 | (21) | (882) |
| 中国裁判逸話集(北宋太宗朝篇) | 佐 立 治 人…… | 5 | (97) | (1596) |
| ロンドン大学東洋アフリカ学院ロースクールにおける 「アジア・アフリカの法体系」講義(2011-2012年)の紹介 ——ヴェルナー・メンスキー教授の講義資料を中心にして | 角 田 猛 之…… | 6 | (310) | (2002) |
| 死刑執行始末書 56 件の紹介 ——1947年7月～1949年12月—— | 永 田 憲 史…… | 6 | (480) | (2172) |